

**製品名: Smad3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01502**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 48 kDa; Observed MW: 52 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SMAD3 SMAD3; MADH3; Mothers against decapentaplegic homolog 3; MAD homolog 3; Mad3;
別名	Mothers against DPP homolog 3; hMAD-3; JV15-2; SMAD family member 3; SMAD 3; Smad3; hSMAD3
遺伝子 ID	4088
SwissProt ID	P84022
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

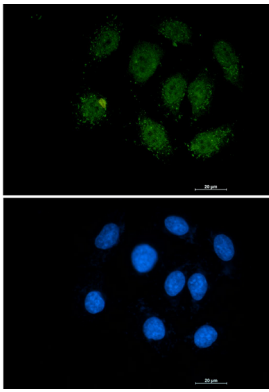
## 背景

Smad3 転写因子は、TGF- $\beta$  型受容体によってリン酸化・活性化されます。受容体制御型 Smad (R-Smad) は、標的遺伝子のプロモーター領域にあるコンセンサス DNA 結合エレメントに直接結合します。マウスでは、粘膜免疫応答の確立と骨格の適切な発達に必須です。

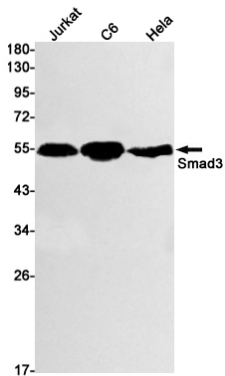
## 研究分野

シグナル伝達

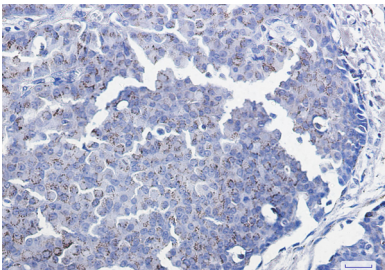
## 画像データ



Smad3 抗体と DAPI (青) を使用した A549 の Smad3 (緑) の免疫細胞化学分析。



Smad3 抗体を使用した、Jurkat、C6、Hela 溶解物中の Smad3 のウエスタンブロット分析。



Smad3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。